



令和6年度

公益社団法人 日本補綴歯科学会

## 第2回 専門医研修会

テーマ：インプラントオーバーデンチャーのエビデンスと臨床応用

抄録集

日時：2024年9月15日（日）10：00～12：00

会場：WEB開催（Zoom Webinar）

主催 公益社団法人 日本補綴歯科学会

理事長 窪木拓男

学会事務局：

〒105-0014 東京都港区芝 2-29-11 高浦ビル 4階

TEL：03-6722-6090

運営事務局：マーケティングインテリジェントオフィス

〒810-0001 福岡市中央区天神 4-6-28 天神ファーストビル 7階

令和6年度  
公益社団法人 日本補綴歯科学会  
第2回専門医研修会

抄録集

目 次

1. 専門医研修会参加の皆様へ	1
2. 専門医研修会タイムテーブル	5
3. 専門医研修会抄録	7

# 1. 専門医研修会参加の皆様へ

## 開催概要

開催方式：WEB 開催（ライブ配信＋オンデマンド配信）

日 時：ライブ 2024 年 9 月 15 日（日）10:00～12:00

オンデマンド 2024 年 9 月 17 日（火）～9 月 27 日（金）

**（オンデマンドでの視聴は、単位は付与されません。）**

## 単位について

4 単位（本年度中の専門医研修会への参加回数の制限はありませんが、年度内 8 単位を取得上限とします。）

### 【単位付与条件】

ライブ配信視聴の場合のみ単位付与します。

ライブ配信開始 5 分後以降の入室，終了予定時刻 10 分前以前の退室には単位を付与しません。

アクセスログで単位登録いたしますので，視聴中の通信環境にご留意ください。

いかなる理由があろうとも，途中退出が認められる場合，単位付与はされません。

後日のオンデマンド配信視聴は，参加費をお支払いいただければ何度でも可能ですが，単位は付与されません。

### 【日歯生涯研修単位】

日本歯科医師会会員の方は，上記と同じ条件で研修単位を付与しますので，申し込みページに

**日歯 IC カード番号（6 桁）** を記入して下さい。

### 【アンケート】

単位取得に必須ではありませんが，ライブ配信終了後，Zoom のチャット機能にて運営よりフォームの URL をご案内しますので，ご協力をよろしくお願いいたします。

## 参加登録

申し込みは、2段階となっております。管理の都合上、お手数をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

参加費（3,000円）のお支払い方法は、1) クレジットカード決済または2) 銀行振込の2通りとなります。

### ※登録されるメールアドレスについて

キャリアメール（docomo.ne.jp, ezweb.ne.jp, softbank.ne.jp 等）をお使いの場合、自動返信メールが届かない可能性がありますので、極力キャリアメール以外でのご登録をお願いいたします。

【研修会参加申込フォームはこちら】

[https://app.payvent.net/embedded\\_forms/show/66aefecf2eb652698853a60](https://app.payvent.net/embedded_forms/show/66aefecf2eb652698853a60)

（業務委託先の Payvent システム（株式会社 Urbs 運営）に移動します）

<ご案内>

令和6年度は国内企業および他学会の運用実績をもとにセキュリティ対策を講じたシステムを採用いたしました。

プライバシーポリシー

<https://payvent.net/privacy-policy/>

1. 研修会参加申込フォームにて、必要事項をご入力いただき、お支払方法を選択の上、決済画面へお進みください。
2. 参加登録・参加費のお支払いが完了すると、ご登録いただいたメールアドレス宛に自動返信メールが届きます。
3. 銀行振込の方は、登録されたメールアドレス宛に自動返信メールが届きます。そちらのメールに、お振込み口座が記載されていますので、**9月13日（金）正午までにお振込みください。**

お振込先は、本参加登録システム Payvent が利用している決済代行会社が指定する銀行口座（stripe（ストライプ））へのお振込みとなります。

※同じアドレス宛に Zoom の URL をご連絡いたしますので、自動返信メールの受信を必ずご確認ください。

4. 視聴登録用 URL を入力されたメールアドレス宛に 9 月 13 日（金）夕方から順次お送りいたします。視聴登録用 URL から「ウェビナー登録」の登録ページを開き、登録時と同じお名前とメールアドレス、補綴歯科学会会員番号をご入力ください。登録後、no-reply@zoom.us から参加用のメールが届きます。

## 参加・視聴方法

上記の 2 段階目の登録終了後に no-reply@zoom.us から届きましたメールからご参加ください。メール下段の「ウェビナーに参加」を押すか、URL をクリックしてください。

当日は 30 分前より入室可能予定です。

## 参加する皆様へ

### 1. 使用ツールおよび登録のお願い

本専門医研修会は Zoom 会議システム（ウェビナー）を利用します。専門医研修会開催までに各自にて事前にお持ちの PC、タブレット、または携帯端末等へ Zoom アプリのインストールおよび事前登録の氏名とメールアドレスの入力をお願いいたします。

※アプリからご視聴の際は 9 月 13 日（金）に配信されるメール記載の ID、パスコードをご入力願います。

### 2. オンデマンド配信について

1. **視聴用 URL は、運営事務局より 9 月 17 日（火）に参加登録者に一斉に E メールにて送信**されます。
2. なお、フリーメールや携帯キャリアのメールは迷惑メールフォルダへサーバーが自動振り分けする場合がありますので、**受信トレイ以外もご確認**いただきますようお願いいたします。

## 事務局・お問い合わせ

### 1 単位・参加証・領収書について

公益社団法人日本補綴歯科学会事務局

〒105-0014

東京都港区芝 2-29-11 高浦ビル 4 階

TEL：03-6722-6090

hotetsu-gakkai01@hotmail.com

### 2 研修会・参加登録について

九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座 インプラント・義歯補綴学分野医局内

〒812-8582 福岡県福岡市東区馬出 3 丁目 1-1

担当：森川

TEL：092-642-6441

(不定期営業のためお問い合わせはできるだけメールにてお願い致します)

E-mail：info@hotmail.com

※自動返信メールが届かないというお問い合わせが増えております。お問い合わせ前に必ず「迷惑メールフォルダ」の中もご確認ください。

## 2. 専門医研修会タイムテーブル

10:00-10:50

**【講演1】** 上顎インプラントオーバーデンチャーのエビデンスと臨床

座長：都築 尊（九州支部）

加我 公行（修練医・認定医・専門医制度委員会）

演者：岩城麻衣子（東京医科歯科大学）

10:50-11:40

**【講演2】** 下顎のインプラントオーバーデンチャーを臨床に導入するために知っておきたいこと

座長：都築 尊（九州支部）

加我 公行（修練医・認定医・専門医制度委員会）

演者：荻野洋一郎（九州大学）

11:40-12:00

**【質疑応答】**





### 3. 専門医研修会抄録

# 専門医研修会 座長抄録

座 長

**都築 尊 (九州支部)**

福岡歯科大学咬合修復学講座有床義歯学分野

**加我 公行 (修練医・認定医・専門医制度委員会)**

福岡歯科大学咬合修復学講座冠橋義歯学分野

Chairperson

**Takashi TSUZUKI**

Division of Removable Prosthodontics, Department of Oral Rehabilitation, Fukuoka Dental College

**Naoyuki KAGA**

Section of Fixed Prosthodontics, Department of Oral Rehabilitation, Fukuoka Dental College

下顎無歯顎患者においては、顎堤吸収が顕著な患者では、従来の総義歯と比較し、インプラントを用いたインプラントオーバーデンチャー (IOD) はコンセンサスが得られた治療法である。その治療法は、患者満足度や QOL の改善が大きいことは知られている。一方で、上顎の IOD の生存率は下顎と比較すると低いことが報告されているが、上顎のインプラントオーバーデンチャーに関する臨床研究は少なく、コンセンサスが得られていない状況である。

東京医科歯科大学の岩城麻衣子先生に上顎の IOD の臨床エビデンスと研究に基づいた臨床応用についてご講演いただく。九州大学の荻野洋一郎先生に下顎の IOD の臨床エビデンスと臨床での治療計画やインフォームドコンセントなどについてご講演いただく。本研修会では、研究・臨床のエキスパートの二人の先生のご講演を通して、上顎と下顎に対するインプラントオーバーデンチャーのエビデンス、治療計画およびその後の合併症について、整理したい。

トピックス

- インプラントオーバーデンチャー
- 治療計画と設計
- 合併症

## 都築 尊先生



福岡歯科大学咬合修復学講座有床義歯学分野 教授

### 略 歴

1996年 福岡歯科大学卒業  
2000年 福岡歯科大学大学院歯学研究科歯学専攻博士課程修了  
2000年 福岡歯科大学咬合修復学講座冠橋義歯学分野 助手  
2006年 福岡歯科大学咬合修復学講座有床義歯学分野 講師  
2016年 福岡歯科大学咬合修復学講座有床義歯学分野 准教授  
2019年 福岡歯科大学咬合修復学講座有床義歯学分野 教授

### 委員等

公益社団法人日本補綴歯科学会 規定検討委員会委員  
一般社団法人日本顎顔面補綴学会 地域医療支援委員会委員  
日本医用歯科機器学会 理事  
日本磁気歯科学会 理事

### 資格等

公益社団法人日本補綴歯科学会 専門医・指導医  
一般社団法人日本老年歯科医学会 認定医

## 加我 公行先生



福岡歯科大学咬合修復学講座冠橋義歯学分野

### 略 歴

2012年 北海道大学歯学部卒業  
2017年 北海道大学大学院歯学研究科博士課程口腔医学専攻  
修了  
2018年 福岡歯科大学咬合修復学講座冠橋義歯学分野 助教  
2021年 福岡歯科大学咬合修復学講座冠橋義歯学分野 講師

### 委員等

公益社団法人日本補綴歯科学会 修練医・認定医・専門医制度  
委員会 委員

### 資格等

公益社団法人日本補綴歯科学会 専門医  
一般社団法人日本歯科理工学会 Dental Materials Adviser

# 専門医研修会 講演1抄録

## 上顎インプラントオーバーデンチャーのエビデンスと臨床

演 者

岩城 麻衣子（東京支部）

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科口腔デジタルプロセス学分野

Evidence for maxillary implant overdenture

**Maiko IWAKI**

Digital Dentistry, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University (TMDU)

下顎無歯顎患者に対して2本のインプラントを利用した2-インプラントオーバーデンチャー（2-IOD）は明確なコンセンサスが得られている一方で、上顎無歯顎患者に対するインプラントオーバーデンチャー（IOD）については非常に臨床研究の数が少なく、未だ明確なコンセンサスは得られていない。

2009年までに発表された論文では、インプラント生存率が61-84%と低い傾向が認められる。これは当時使用されていた機械研磨のインプラントが影響していると考えられる。2013年以降、4-IODと6-IODを比較した無作為化比較臨床研究についての報告が発表されるようになり、両介入にはほぼ有意差が認められなかったことが報告された。また、2019年以降、インプラントの連結／非連結を比較した臨床研究からやはり有意差が認められなかったことが報告された。このようなことから、上顎IODについては4本のスタンダードインプラントを利用した4-IODが基本とされており、上下無歯顎の場合、連結／非連結に有意差は認められないが、対合が天然歯または固定性補綴されている場合、連結にしたほうが良い可能性がある。

しかし実際の臨床では、インプラントを4本埋入するのであれば、固定性インプラント補綴が可能となるため、侵襲性や費用対効果を考慮した場合、上顎4-IODの臨床応用機会は多くはない。そこで我々の分野では、顎堤の条件によっては2本のインプラントによって上顎IODは機能する可能性があると考え、現在上顎2-IODの臨床研究を開始している。本講演では、これまでの文献をご紹介します。上顎IODの臨床例を供覧し、上顎2-IODの可能性についても共有させていただいたら幸いです。

トピックス

- 上顎のIODとIARPD
- 治療計画
- 合併症と注意点

## 岩城麻衣子先生



東京医科歯科大学（TMDU）大学院医歯学総合研究科口腔デジタルプロセス学分野

### 略 歴

- 2005年 東京医科歯科大学（TMDU）歯学部歯学科卒業
- 2009年 東京医科歯科大学（TMDU）大学院医歯学総合研究科全部床義歯補綴学分野修了
- 2009年 東京医科歯科大学（TMDU）附属病院義歯科 医員
- 2012年 東京医科歯科大学（TMDU）大学院医歯学総合研究科高齢者歯科学分野助教
- 2019年 東京医科歯科大学（TMDU）大学院医歯学総合研究科総合診療歯科学分野特任助教
- 2022年 東京医科歯科大学（TMDU）大学院医歯学総合研究科口腔デジタルプロセス学分野 准教授

### 委員等

- 独立行政法人日本学術振興会 科学研究費委員会専門委員
- 公益社団法人日本補綴歯科学会 倫理審査委員会委員
- 一般社団法人日本老年歯科医学会 編集委員会委員

## 専門医研修会 講演2抄録

### 下顎のインプラントオーバーデンチャーを臨床に導入するために 知っておきたいこと

演 者

荻野 洋一郎 (九州支部)

九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座クラウンブリッジ補綴学分野

Essential contents for clinical application of mandibular implant overdentures

**Yoichiro OGINO**

Section of Fixed Prosthodontics, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science, Kyushu University

下顎無歯顎の補綴治療では、コンベンショナルな全部床義歯に加えて2本のインプラントを用いたオーバーデンチャー (2-Implant Overdenture: 2-IOD) が、2002年のMcGillコンセンサスや2009年のYorkコンセンサス等でその地位を確立していると言える。しかしながら、実際の臨床応用やこれまでの論文を読み返してみると使用するインプラントの数もさまざまであり、また使用するアタッチメントも種々報告されている。実際に下顎のIODを臨床に導入する際にどのようなことを考えて治療計画を立案する必要があるのだろうか？また、それぞれの治療計画におけるメリットやデメリットにはどのようなことが挙げられるのだろうか？我々は、臨床に導入する前にこれらを熟知し、患者にインフォームドコンセントを行う必要がある。

また、部分欠損歯列にインプラントを義歯床下に配置した可撤性部分床義歯 (Implant-Assisted Removable Partial Denture: IARPD) も数多く報告されている。IARPDにおいては遊離端欠損において戦略的にインプラントを埋入し、インプラントを支持として使用することでその機能性を高めることができると考えられているが、その埋入位置など考慮すべきことも存在する。

今回、下顎のIODやIARPDにおいて、これまで本会の学会誌を主として報告されていること、さらには我々の教室で行ってきた研究を紹介し、治療計画やインフォームドコンセントの際に考慮すべきことについてお話ししたい。また、臨床例を通して下顎のIODやIARPDを臨床応用するための勘所や注意すべき点を紹介したい。聴講していただく先生方の臨床に少しでもお役に立てれば幸いである。

トピックス

- 下顎のIODとIARPD
- 設計
- 臨床的合併症

## 荻野洋一郎先生



九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座クラウンブリッジ補綴学分野  
准教授

### 略 歴

- 2000年 九州大学歯学部卒業
- 2004年 九州大学歯学府修了
- 2004年 九州大学病院 助手
- 2007年 九州大学病院 助教
- 2012年 Visiting Assistant Professor, Department of Prosthodontics, University of North Carolina at Chapel Hill
- 2017年 九州大学病院 講師
- 2019年 九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座クラウンブリッジ補綴学分野 准教授

### 所属学会など

- 公益社団法人日本補綴歯科学会 指導医・専門医，学術委員会委員
- 一般社団法人日本顎顔面補綴学会 認定医，編集・用語検討委員会委員，学術委員会委員，国際交流委員会委員
- 公益社団法人日本口腔インプラント学会 学術委員会委員
- 一般社団法人日本老年歯科医学会 認定医
- 一般社団法人日本口腔ケア学会
- 一般社団法人日本スポーツ歯科医学会

— 本誌を複製される方に —

本誌に掲載された著作物を複製したい方は、(社)日本複製権センターと包括複製許諾契約を締結されている企業の従業員以外は、図書館も著作権者から複製権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けて下さい。

著作物の引用・転載・翻訳のような複製以外の許諾は、直接本会へご連絡下さい。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル

一般社団法人 学術著作権協会

FAX : 03-3475-5619 E-mail : info@jaacc.jp

ただし、アメリカ合衆国における複製については、次に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923, USA

Phone : 978-750-8400 Fax : 978-646-8600

— 日補綴会誌への投稿方法 —

投稿希望の方は、下記の URL をご参照のうえ、

ご不明な点は学会事務局（電話：03-6722-6090）までお問合せください。

<http://www.hotetsu.com/t1.html>

**日本補綴歯科学会 令和6年度第2回専門医研修会抄録集**

令和6年9月15日発行

発行者 窪木拓男

編集 公益社団法人 日本補綴歯科学会

学会ホームページ /<http://www.hotetsu.com/>

〒105-0014 東京都港区芝2丁目29番11号

高浦ビル4階

公益社団法人 日本補綴歯科学会

電話 03(6722)6090